

# お会いするのを楽しみにしています！



統計局総務課情報管理専門官  
併任 調査企画課企画係長

越 有二

Koshi Yuji

平成6年4月 総理府採用  
統計局統計調査部経済統計課  
事業所統計室  
平成13年5月 人事・恩給局管理運用係長  
平成15年10月 内閣府政策統括官(沖縄政策担当)付  
参事官(政策調整担当)付  
平成19年4月 大臣官房総務課国会総括第一係長  
平成23年4月 統計局統計調査部経済統計課  
企画第一係長  
平成24年10月 現職

## 奥深くて魅力的!?

現在の担当業務は「特命事項」となっており、一見怪しい雰囲気がありますが、もちろんそんなに怪しい仕事ではなく…。

仕事の内容は、主に統計局で実施する統計調査等について、政府全体で決めた計画に沿って行われているかフォローアップすること、また、今後、どのように行うべきかなどの提案を行うことや、それに関係する各部署の考え方をとりまとめることなどを行っています。その他、これらの業務に付随して適宜必要な業務を行ったり、関係者と関連テーマについて勉強を行ったりしています。

統計行政は、イメージするのが難しいかもしれませんが、例えば国勢調査や経済センサスのように日本全国すべての人や企業・事業所を対象とする調査は、国と都道府県・市町村が一体となって統計を作り上げるという一大プロジェクトになります。また、労働力調査などの標本調査は、統計学などの専門的知識が必要不可欠です。統計行政は奥深く大きな魅力があると思います。

## 幅広くて刺激的!?

印象深い業務としては、総務省全体の国会関係の業務があげられます。国会からの要求を総務省の立場で対応する。一見単純に感じると思いますが、国会では様々な課題について審議が行われ、要求内容は総務省のみで対応可能な分野に限られません。対応も、本会議での総理大臣や総務大臣の答弁から、個別の議員の方からの資料要求まで様々。これらを整理し、総務省としての対応を短時間で決めていく作業は、非常に過酷ですが刺激的な業務でした。

## フィールドは無敵大!?

総務省は幅広い業務を行っています。私も、国家公務員の人事行政や総務省全体の国会関係の業務など、他府省への出向も含めると様々な経験をさせていただきました。

仕事も幅広いのですが、仕事にたずさわる人も様々。公務員の仕事については定型的なイメージがあると思いますが、実際は多種多様です。好奇心を持って仕事をすれば、自分を生かすフィールドは無敵にあります。みなさまとお会いするのを楽しみにしています！